

令和3年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	あらかわ治水巡り	事業経緯	継続	実施体制	協力	担当所属	坂町支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

荒川は「荒ぶる川」といわれ古くは寛治4年、記録が残るところでは宝暦7年の大水害など昔から洪水を繰り返し沿川に大きな被害を与えてきた。沿川地域では、和42年8月に「羽越水害」という大きな災害に見舞われており、これまで各種防災対策が進む一方で、住民の防災に関する意識が薄れてきている。そこで、治水にまつわる史跡や施設を巡り、川と共存するために育まれた文化や知恵、工夫を学びあらためて防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2. 事業実施体制

主催：国土交通省羽越河川国道事務所・飯豊山系砂防事務所
協力：(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

コロナ禍のため、バスツアーの形態からホームページ上での治水施設や史跡の紹介に変更。クイズを出題し、正解者に記念品を贈呈。

◆ 実施機関・期間

- ・羽越河川国道事務所HP「荒川ばーちやる訪問」
令和3年11月22日～令和4年1月31日
- ・飯豊山系砂防事務所HP「動画でめぐる、あらかわの治水と砂防」
令和4年2月17日～

◆ 実施内容

- ・羽越河川国道事務所HP
荒川の治水・歴史拠点の紹介、荒川の紹介動画、治水・歴史クイズ。クイズ正解者から抽選で50名に記念品贈呈。
- ・飯豊山系砂防事務所HP
治水・砂防施設の紹介動画。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

羽越水害50年事業の一環として平成29年度に初めて開催し令和3年度まで3回、バスツアーの形態で実施したが、以降コロナ禍で中止(2年度)、形態の変更(3年度)を余儀なくされた。自分たちが暮らす地域の成り立ちを知る「まちあるき」が各地で人気を集める昨今。荒川流域の治水に関する史跡等を巡り、川に育まれた文化にふれることで過去の災害を再認識し、流域に潜在する災害リスクを知るとともに、近年の想定される最大の洪水に対してとるべき行動を考えるなど防災意識の高揚につながる。また、ふだん見過ごされがちな地域の魅力について再認識することで、今後の活性化につながることを期待される。



羽越河川国道事務所HP



動画イメージ



横川ダム



あらかわ治水砂防巡り 上流コース

国土交通省北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所

飯豊山系砂防事務所の若手職員が主体となり、山形県小国町内における「羽越災害」や「治水・砂防対策事業」などを巡る、「あらかわ治水砂防巡り」動画を公開します。「あらかわ治水砂防巡り」は、平成29年度から荒川流域の砂防や治水に関連する施設や羽越災害にまつわる史跡などを巡り、自然災害の恐ろしさと、これに対する先人たちの努力を学ぶバスツアーとして開催してきました。今回、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、バスツアーに代わり動画による紹介を行うものです。動画は「全編版」と「動別版」があります。ぜひ、ご覧下さい。

令和3年度あらかわ治水砂防巡り (全編版)



飯豊山系砂防事務所HP